

平成 28 年 11 月 8 日  
株式会社日本政策金融公庫

## 創業融資 上半期実績として過去最高 ～ 女性、若者への融資実績が大きく伸びる ～

日本政策金融公庫（略称：日本公庫）国民生活事業の平成 28 年度上半期の創業融資実績（創業前及び創業後 1 年以内）は **14,730 企業（前年度比 111%）** となり、企業数ベースでは、日本公庫が発足した平成 20 年度以降、**上半期の実績として過去最高**となりました。（参考 1）

性別・年齢別の動向としては、**女性と若者への融資実績が増加**しています。特に、女性の融資金額 300 万円以下の小口融資の増加が顕著となっています（参考 2）。これは、自らのライフスタイルを大切にしながら創業する、いわゆる“プチ起業”に取り組むケースが増えていることを表しています。

また、都市部での就学や勤務経験を経た若者などが、勤務やボランティア等の様々なきっかけで訪れた土地や故郷に移住し、その土地の地域資源を活用して創業するケースも見られます。これは、“U I J ターン創業”（注 1・2）と言われるもので、移住者の受け入れに積極的な地方自治体の各種補助制度等を、移住を希望する若者などが活用することで、低コストでの創業を実現するケースが多いものと考えられます。

支援体制としては、女性、若者を対象とし、事前予約制で専門スタッフが相談に対応する「第 2 回 女性・若者向け創業相談ウィーク」の開催（参考 3）、U I J ターン創業を特集した初めての事例集「私たちの Turn Story」（参考 4）の発行など、時代のニーズに沿った創業支援施策を推進しています。

日本公庫は政策金融機関として、今後も創業を志す皆さまを積極的に支援していきます。

（注 1）U I J ターン創業の定義は以下のとおり

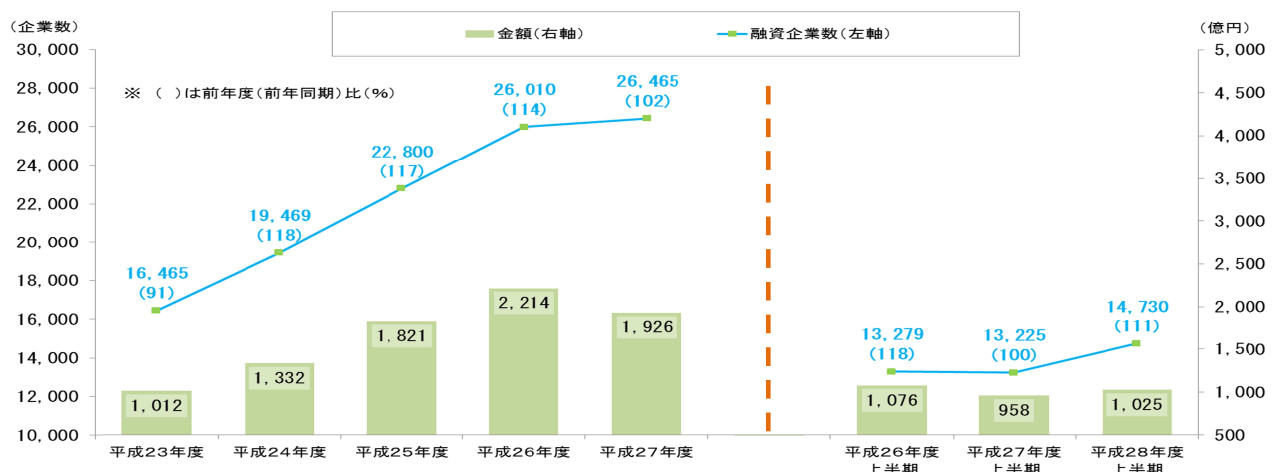
U ターン創業…進学や就職等を機に地方から都市部へ移住した者が再び生まれ故郷に戻って創業すること。

I ターン創業…故郷とは別の都市（特に故郷よりも規模の小さい都市）に移住し、創業すること。

J ターン創業…故郷から大都市へ移住した者が、故郷の近くの（元の移住先よりも）規模の小さい都市に移住して創業すること

（注 2）平成 27 年 2 月に導入した「創業支援貸付利率特例制度」のうち、「U ターン等により地方で創業する方」への融資実績は 2,590 企業（平成 28 年 9 月末時点）。

### ■（参考 1）創業【創業前及び創業後 1 年以内】融資実績



## ■（参考2）性別、年齢別の創業融資実績【企業数】

①【性別】	25年度	26年度	27年度	28年度 上半期	前年同期比 (%)
➤ 女性	4,630	5,070	5,555	3,189	118
うち 300万円以下	1,750	1,689	2,195	1,282	121
➤ 男性	18,170	20,940	20,910	11,541	110
うち 300万円以下	5,442	5,398	6,025	3,254	107
合 計	22,800	26,010	26,465	14,730	111

②【年齢別】	25年度	26年度	27年度	28年度 上半期	前年同期比 (%)
➤ 若年層（30歳未満）	2,198	2,182	2,463	1,480	121
➤ 他の年齢層	20,602	23,828	24,002	13,250	110
合 計	22,800	26,010	26,465	14,730	111



### ■（参考3）第2回 女性・若者向け創業相談ウィーク

- 11月7日（月）～19日（土）【※1】にかけて全国6カ所のビジネスサポートプラザ【※2】で開催
  - 創業予定の女性、若者の方が主な対象。
  - ご相談は事前予約制（電話又は公庫ホームページから申込）
- ※1 東京は11月20日（日）まで開催  
 ※2 札幌、仙台、東京、名古屋、大阪、福岡の6カ所に設置

### ■（参考4）UIJ創業事例集「私たちのTurn Story」【新規】

- UIJターン創業を通じて地方創生等に挑戦する起業家の創業に至るまでのストーリーをまとめたもの
- 宮城県（石巻市）、新潟県（東蒲原郡阿賀町）、石川県（七尾市）、岡山県（西粟倉村）、広島県（広島市）、大分県（別府市）の6事例を掲載
- 10月中旬から全国152の支店にて無料配布を開始

